





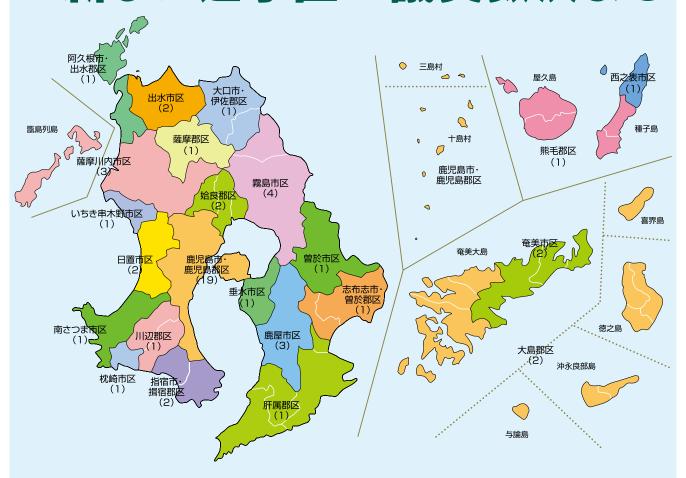


平成18年5月20日[年2回発行]

鹿児島市鴨池新町10番1号 電話 099-286-2111代

かごしま県議会だよりは、点字版、音声版を発行しています。 お問い合わせは、県議会事務局 まで、

鹿児島県議会議員の 新しい選挙区・議員数決まる



市町村合併の状況と国勢調査の結果を踏まえ



尾辻 義(自民)



大島郡区選出 大島郡区選出

が選出されました。平成十八年第一回定

平成18年第1回定例会において、「鹿児島 県議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区 において選挙すべき議員の数に関する条例の 一部を改正する条例」が可決されました。

議員の定数は54人で変わりませんが、選挙区は23となります。

この条例は、平成19年3月30日以後に行われる一般選挙から施行されます。

(選挙区と議員数の詳細は、3頁参照)

議会映像配信中 (本会議の模様がインター)



会議録掲載中(本会議、委員会の会議録がイン) ターネットで検索、閲覧できます) 総

務 警

察

委

員 会

(定数 10

人

企

画

建

設

委

員

会

(定数11

人

平成 18 年度

会構成 ま

構成が決まりました。 平成十八年第一回定例会において、 新たな委員会

査に尽力してまいります これから一年間、各委員会の 所管事項の調査 審

常 員

() 自民 ()

^{名瀬市区)}

(自 民 野

枕崎市区)

(自永 民 共

大島郡区)

(自民 高 橋

国分市区)

(自 生 民 瀬

肝属郡区的

食大

遠

はそれぞれ一つの常任委員になるものとされています。 ◎印は委員長、 各所管事項について、調査及び審査を行います。 .〇印は副委員長。 次頁においても同じ。 議員

所管事項 農 まること。 株式 林 林業、 水 産 水産 委 一業に関 員 会 (定数11 人





○市ケ谷

曾於郡区)

(自 民 幡

出水市区)

(自小 民 園

指宿市区)

(食金)

大島郡区)

(共産、鹿児島市区)

日産郡区)









(養福 · 無





所管事項 動に関すること。教育、商工業、日

文教

商

T.

観

光

労

働 委 員

会

(定数

 $\hat{1}\hat{1}$

人















自井連合、



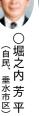






































観

光

労

(自民、鹿児島市区)



































自民 鹿留





、鹿児島市区)留 貴期

鹿児島市区)

環 境 生 活 厚 生 委員 会 (定数 11 人

大口伊佐区) 出水郡区) (自民)























































無所属口











、鹿児島市区)上明哲

鹿児島市区)

(自 民 天

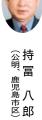
曽於郡区)











自民原

揖宿郡区)

(自外 民 薗

川内市区)

(養·無、鹿

、鹿児島市区)

食武









(負民)

川辺郡区)

(鼠) 藤崎

鹿児島市区)剛

(自 民 田

自民の

事^{木野市区)} 田 厚 宏

留























所管事項

等に関すること。財政、県税、危機管理、

警察

自民 本

薩摩郡区)

所管事項

港湾等に関すること。県の重要計画、道路、

河川、

(鼠光)











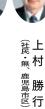












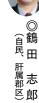




○桑 鶴

、鹿児島市区)

































議 会運営委員 会

(定数14人)

いて、調査及び審査を行います。 条例等のほか議長の諮問に関する事項につ 議会の運営や会議規則、 委員会に関する

◎小幡

鶴薗真佐彦

○上村

吉留 大園 武

> 厚宏 勝行 兼興

中村 柴立 増留 川原 森 二牟礼正博 義夫 秀男 鉄彦 眞

松里

昭一

財 政改革 定数13人)

査及び県の組織機構改革に関する調査を行 共生・協働の地域社会づくりに関する調

います。 ◎森 市ケ谷 誠

○成尾

桐原

琢磨

柴立 小幡 山 口 鉄彦 兼興 修

岩下

小 園

永田けんたろう

川上 吉留

明哲 厚宏 吉廣 成美

田原

されています。 月現在、右の行財政改革特別委員会が設置 のために設けられるもので、平成十八年五 ※特別委員会は、特定の付議事件の審査等

審査等のための予算特別委員会が設置され 案の審査のための決算特別委員会が、第四 ることが例となっています。 回定例会において翌年度の当初予算議案の なお、第三回定例会において決算認定議

県議会議員の選挙区と

	学 区 域	議員数
鹿児島市・鹿児島郡区	鹿児島市及び鹿児島郡	19人
鹿屋市区	鹿屋市	3人
枕崎市区	枕崎市	1人
阿久根市・出水郡区	阿久根市及び出水郡	1人
出水市区	出水市	2人
大口市・伊佐郡区	大口市及び伊佐郡	1人
指宿市・揖宿郡区	指宿市及び揖宿郡	2人
西之表市区	西之表市	1人
垂水市区	垂水市	1人
薩摩川内市区	薩摩川内市	3人
日置市区	日置市	2人
曽於市区	曽於市	1人
霧島市区	霧島市及び姶良郡湧水町	4人
いちき串木野市区	いちき串木野市	1人
南さつま市区	南さつま市	1人
志布志市・曽於郡区	志布志市及び曽於郡	1人
奄美市区	奄美市及び大島郡龍郷町	2人
川辺郡区	川辺郡	1人
薩摩郡区	薩摩郡	1人
姶良郡区	姶良郡(湧水町を除く。)	2人
肝属郡区	肝属郡	1人
熊毛郡区	熊毛郡	1人
大島郡区	大島郡(龍郷町を除く。)	2人

※平成19年3月30日以後の一般選挙から施行

活動を行っています。 活動のほか、必要に応じて議員連盟を組織し、 県議会議員は、議案の提出や所管事項に関する調査、議案、 7 議会活動を充実させるための各種の

陳情等の審査などの

伝統的工芸品産業振興議員連盟

策や新分野進出などの振興方策を調査研究す ることにより、伝統工芸品産業の発展を図る。 本県の伝統的工芸品について、需要開拓方

の救出を支援する議員の会 北朝鮮による鹿児島県人拉致被害者

観光振興議員連盟

観光関係諸団体とも連携しながら、

鹿児島県人拉致被害者の救出を支援する。 北朝鮮による拉致疑惑の真相究明を求め、

究を行うとともに、その推進を図る。

森林・林業活性化促進議員連盟

性化に資する。 検討することにより、 森林・林業に関する必要な事項を協議 森林づくりと林業活



伝統的工芸品産業の振興のためネクタイ等大島 紬製品を身につけ定例会に臨む議員

議会内会派等

130 - 1 5 - WIV 15							
	名	称	議員数	連	絡	先	
	自由民主党鹿児	島県議会議員団	43人	099-286-	-2111	(内線5071)	
	社民・無所属連	合	5人	同	上 ((内線5089)	
	公明党鹿児島県	義団	3人	同	上 ((内線5095)	
	自由連合県議団		1人	同	上 ((内線5097)	
	日本共産党県議員	<u>च</u>	1人	同	上 ((内線5099)	
	無所属		1人	同	上 ((内線5113)	

※連絡先は、定例会の開会中における各会派等控室の電話番号

SOTINK の再生紙と大豆インキを使用しています。「かごしま県議会だより」は、古紙配合率70%

R70

平成18年第1回定例会

(会計8,068億円など) を可決 当初予算案

県庁舎東側の土地取得、

県住宅供給公社への支援策など

可決された意見書

畜産政策・価格に関する意

真の地方分権の推進

他のため

平成十七年度補正予算案、 四件の意見書と二件の決議が可 策・価格に関する意見書」 採択されるとともに、 設置について」の二件の陳情が 県に難病相談・支援センターの 等に関する陳情書」と 議案など七十六件の議案が 例改正議案、 条例改正議案、 会議員の定数・選挙区等に係る また、「児童扶養手当の減額 承認又は同意されました。

「畜産政

など

社民・無所属連合の二牟礼正博 松里保廣議員、 決されました。 議員と公明党の持冨八郎議員が 本会議では、 、吉野正二郎議員、 自民党県議団の

要課題について、 社への支援策、 東側の土地取得、 成十八年度当初予算案、 代表質問を、 への取組など当面する県政の重 一般質問を行い、それぞれ平 各会派等の十五名 行財政構造改革 県住宅供給公 論戦を展開 県庁舎

な展開、

廃棄物行政などについ

米軍移転問題、

観光振興の新た

想第一次案、

このほか、

くり大綱案、

鹿屋航空基地への 食と農の先進県づ 市町村合併推進構

て論議を交わしました。

までの三十六日間にわたって開 れ、平成十八年度当初予算案、 の地方財政 確立を求め

一月二十一日から三月

成十八年第

[定例会

る意

請

願

陳

情

の

提 出

児童扶養手当の減額の に関する意見書

必要

(陳情書の提出には不要)

で

決された決議 の確立に関する決議 議会改革の推進と政治倫理

副知事の選任同意

県職員の給与条

員会の審査状況等 告決議

「鹿児島

せて、 不採択等の取扱いを決定し、 に、請願・陳情についても採択 認すべきものと決定するととも 付託議案のすべてを可決又は承 しました。 各常任委員会は、 意見書三件の発議を決定 それぞれ 併

決すべきものと決定しました。 件の付託を受けた予算特別委員 平成十八年度当初予算案十二 て調査を行いました。 集中改革プラン案などにつ 行財政改革特別委員会 問一答方式による審査 付託議案のすべてを可

備及び道路特定財源の確保 高規格幹線道路等の早期整

方は、

どなたでも県議会に請願

県政について意見や要望のある

陳情書を提出できます

請願書の提出には議員の紹介が

栄和弘議員に対する辞職勧 等に関する意見書

前です。

提出期限

は、

議会開会日

の

H

議 会 一傍聴 庁 舎見

ことができます。 子用のスペースもあります。 できます。 ても委員長の許可を得て傍聴する 方は議長の許可が必要です。 常任委員会、 傍聴席には、 県議会の本会議は、 ただし、 補聴設備及び車 特別委員会につい 十八歳未満の 誰でも傍聴 椅

気軽にお申し出ください。 もできますので、 議会庁舎を見学すること 希望される方は



南さつま市立万世中学校の皆さん

事務局の組織と問い合わせ先

県議会についてのお問い合わせは、県議会事務局の各課・室へお寄せください。

総 務 課

- 議員報酬、費用弁償

FAX:099-286-5655

- 議員表彰
- 礼遇議員

TEL:099-286-5017 FAX:099-286-5656

議

- 本会議
- 常任、特別委員会
- 会議録
- 請願、陳情

TEL:099-286-5033

| 政務調査課

- 資料・情報の収集
- 議会資料の作成
- 情報公開窓口
- 議会図書室の管理

TEL:099-286-5043 FAX:099-286-5659

県議会のホームページ

- 議会日程のお知らせ、議会案内、 議員情報、会議録検索、議会広 報番組の放送日時等を掲載して います。
- ▶本会議の模様をインターネット により生中継するとともに、そ の録画も配信しています。
- ▶ホームページに対する御質問 御意見をお寄せください。

ホームページアドレス

http://www.pref.kagoshima.jp/ home/gikai/index.html

- 議会の庶務、経理
- ■議会案内
- 資産公開
- 議会施設の管理

TEL:099-286-5013

秘 書 室

- 正副議長の秘書事務

FAX:099-286-5659

事 課

- 議会運営委員会

- 県政に係る調査
- 議会広報